学校だより

八が嶺薫風

令和６年６月 20 日
茅野市立北部中学校
校　長　千野　憲一

環境美化作業ありがとうございました！

～ＰＴＡと北部中ＣＳ（コミュニティ・スクール）の協働作業～

６月16日(日)に、環境美化作業があり、朝8時から180名を超える大勢の保護者と民生委員等の地域の皆様にお集まりいただきました。

作業は6月とは思えないほどの青空の強い日差しの下、約2時間行われましたが、校舎周辺が見違えるようにきれいになりました。今回のように保護者や地域の皆様に支えられて、子どもたちの学ぶ環境が整えられていることを、心より感謝しております。

本校は、他には類を見ないほどの広大な敷地を有し美しい景観を誇る学校ですが、その美しさを保つのは、並大抵のことではないということを改めて感じました。本当にありがとうございました。

中体連南信大会　応援ありがとうございました

６月１日(土)の陸上部を皮切りに、８日(土)は球技系の中体連南信大会が行われました。3年生を中心にどの運動部も上の大会に進むことを目指し、仲間とともに、この大会に臨みました。保護者の皆様も、熱い応援を誠にありがとうございました。

陸上部の壮行会で「相手もいますが、自分や記録との戦いです。これまで練習でやってきたことを信じて、自分のベストを尽くしてください。ドキドキするのではなく、ワクワクして、緊張も楽しんできてください。深呼吸をして心をセルフコントロールしてみましょう。」と話しました。大会当日の北部中の生徒（北中生）たちは、自分自身やチームの目標達成に向かって、自分を信じ、仲間を信じ、最後まで諦めずに戦うことができたと聞いています。改めて、大会へ臨む北中生の姿は素晴らしかったと感じています。

残念ながらほとんどの競技で上位の大会に進むことはできませんでしたが、学級通信などを読ませていただくと、「楽しんでできた。」「悔いはない。」「最後まであきらめずにできた。」という感想が多くあり、悔しい気持ちは当然残ったと思いますが、よい終わり方ができたチームや選手が多かったのではないでしょうか。

部活動は、言うまでもありませんが、勝利だけが目標ではなく、友達や先輩、後輩とともに、主体的な活動を通して、責任感、連帯感、思いやり、社会性等を習得することにも大きな意義があります。北中生は、どの会場でも本校の学校教育目標である「夢に向かって、たくましく生きぬく生徒」の実践の場として取り組んでくれたと思います。

これで、多くの運動部の3年生は、3年間にわたって取り組んできた部活動を引退することになり、活動の主体は、2年生にバトンタッチされます。引退した3年生は、部活動で培ったたくさんの宝物をいつまでも大切にして、1，2年生を見守りつつ、今後の学校生活のさらなる充実と進路決定に向け、目標を抱いて努力を積み重ねてほしいと思います。3年生の皆さん、本当にお疲れ様でした。また、生徒たちがこれまで部活動を続けることができたことは保護者の皆様の献身的なお支えのおかげです。お弁当の用意、送迎や応援、日頃からの体調管理等、いろいろな場面でサポートしていただき、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

そして、1，2年生の皆さんは、先輩たちのひたむきな姿勢から学んだこと、果たせなかった思いを胸に秘め、1年後を見据えた新たな目標を掲げ、その目標達成に向けて日々の努力を積み重ねていきましょう。3年生から引き継いだ北部中の良い伝統をさらに伸ばしてくれることを願っています。

今週末はテニス部の団体戦と水泳部。7月下旬には吹奏楽部、夏休みに入ってからは合唱部がコンクールに出場します。それぞれの皆さんの精一杯のパフォーマンスを期待しています。

県大会出場おめでとう！（6月17日現在）

【陸上部】 [redacted] … 男子2年100m

生徒の姿より

2学年のリュック登校と体力づくりが始まりました。7月の八ヶ岳登山に向けて7kgの重い荷物を持って歩き、ザックや登山靴に慣れるとともに、体力の向上を目指しています。初日はザックの正しい背負い方や靴紐の結び方を確認してから10分以上歩いていました。

先生が話をするときには、さっと切り替えて静かになるところは、さすが北中生。どの学年でもできていて、本当にすごいです。

2日目は雨が降っていましたので、校舎内の階段を昇り降りしました。本番を想定しながら体力づくりを頑張っています。